

ちしき



は 葉っぱのあかちゃん

平野 隆久/写真・文
岩崎書店〔471〕

ふゆめ 冬芽は わた毛や うろこに つつまれ
て 冬の寒さを のりこえます。春が
くると 冬芽から葉っぱの あかちゃん
が 生まれます。いろんな すがたの
わか芽が しゃしんで たのしめます。

つながる

長倉 洋海/著
アリス館〔748〕



せかいかくちで 出会った 家族や ともたち
の 写真が 紹介されています。美しい
光景、ともたちの 表情を通して「つな
がる」意味や 大切さを 伝えます。

にほん はじめの みよりのない ともたち 万人の父になる 佐竹普次郎物語

横山 充男/文 楨 えびし/絵
学研プラス〔289サ〕

日本で初めて、身よりのない子どもたち
を引き取り「保育園」と名づけた施設を
つくり、「保育の父」とよばれた佐竹音次
郎の一生を紹介した本です。



えほん



どんぶりん

新井 洋行/作
アリス館〔工〕

どんどんどんどん どんぶりん しろめ
し ほかほか どんぶりん きょうは
ぎゅうどん。ざいりょうも つくりか
たも のっているよ。あしたはどんな
どんぶりを つくろうかな。

ねこはわたしのまねばかり

クオン・ユンドク/さく キム・ファン/やく
あかね書房〔工〕

うちの ねこは わたしの まねばか
り。つくえの したに かくれても、は
えを おいかけるときも。でも、きょう
からは わたしが ねこの まねをし
なくては。



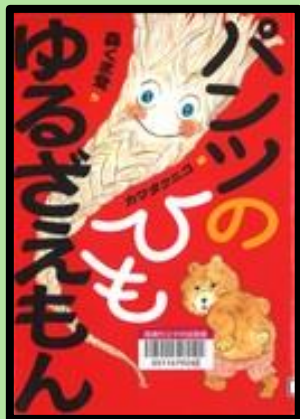
音楽をお月さまに

フィリップ・ステッド/文 エリン・ステッド/絵
田中 方理/訳 カクイチ研究所〔工〕

ハリエットは、ひとり静かにチェロを弾
くのが好きです。空から落ちてきたお
月さまのねがいをかなえて、空へ帰し
音楽を聞いてもらうため動きます。



よみもの



パンツのひもゆるざえもん

森 くま堂/作 カワダ クニコ/絵
国土社〔913モリ〕

にぎやかな村祭りの日、鳥居のそばで、あやしげな男が話しました。一本のひもが、パンツのひもゆるざえもんになるまでのものがたり。

よみもの



かしこいうさぎのローズバッド

ルドウィッヒ・ベーメルマンズ/ぶん・え
小宮 由/訳 大日本図書〔933ベメ〕

ローズバッドは「うさぎは おくびょうですぐにげる」とかいてある本を よんではらを 立てました。そこで うさぎのかしこさと ゆうかんさを しょうめいするため ある さくせんを おもいつきました。

ねこの風つくり工場

みずの よしえ/作 いつの かじ/絵
偕成社〔913ミス〕

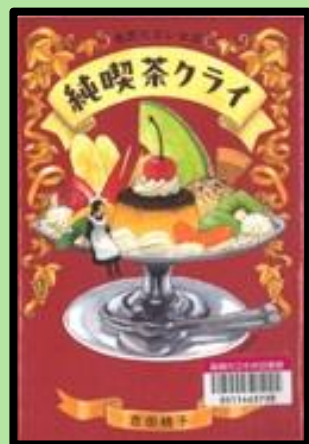
町からはなれた小高い場所に、風をつくる工場がありました。ここではたらくのは、町にくらすねこたちです。今日も工場はいそがしそうな音を立てています。



コレットとわがまま王女

ルイス・スロボドキン/作 小宮 由/訳
瑞雲舎〔933スロ〕

コレットのすむ町に、休養のため王女さまがやってきました。「雑音ひとつないしずけさにするのです！」と王女さまは、町長に命令します。ところが、コレットのこねこがにげだしてしまい……。



純喫茶クライ 地図にないお店

吉田 桃子/作
岩崎書店〔913ヨシ〕

つらい思いをしている子どもの前にだけ現れるお店「純喫茶クライ」。ホットケーキ、プリンアラモードなどの料理を食べるとふしぎな世界へ。明日を生きる希望が生まれる物語です。



ゾウがやってきた

ホリー・ゴールドバーグ・スローン/作
三辺 律子/訳 小学館〔933スロ〕

お父さんの仕事についていったシラは、ひとりでくらす老人ジオに出会い、ゾウがすきだと話します。宝くじを当てたジオは、サーカスから買い取ったゾウを飼うことになり、シラはゾウの世話をすることに。